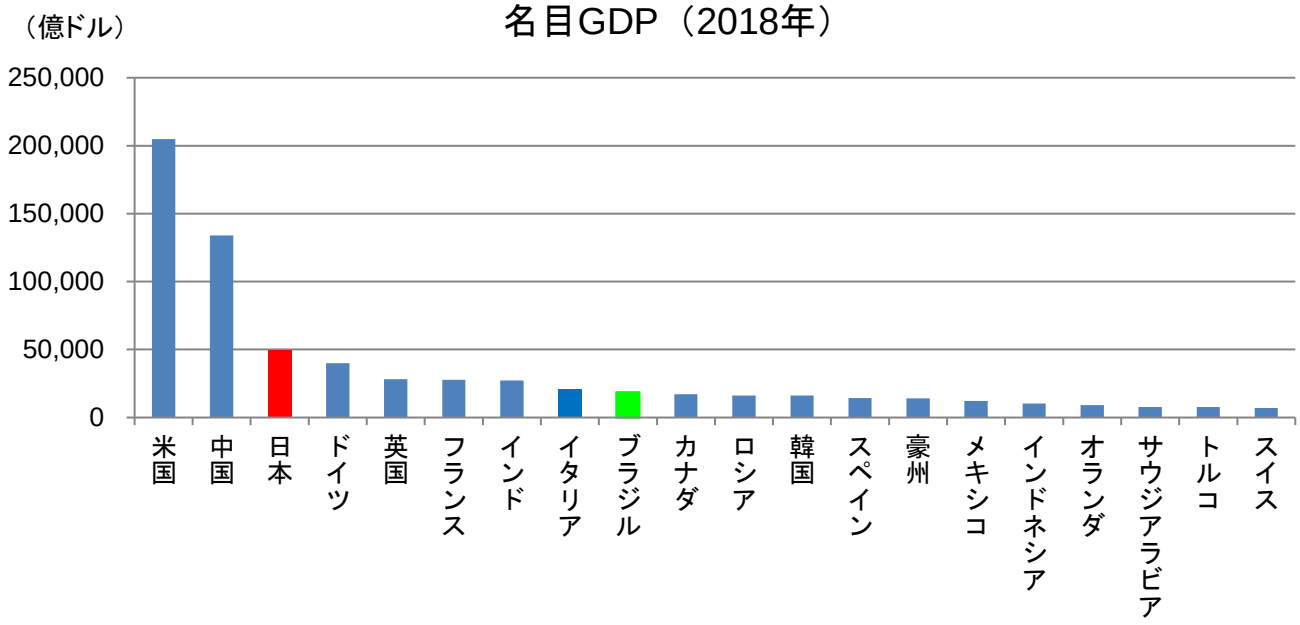
ブラジル経済・二国間経済関係概観

2019 年 12 月

Ⅰ．経済構造

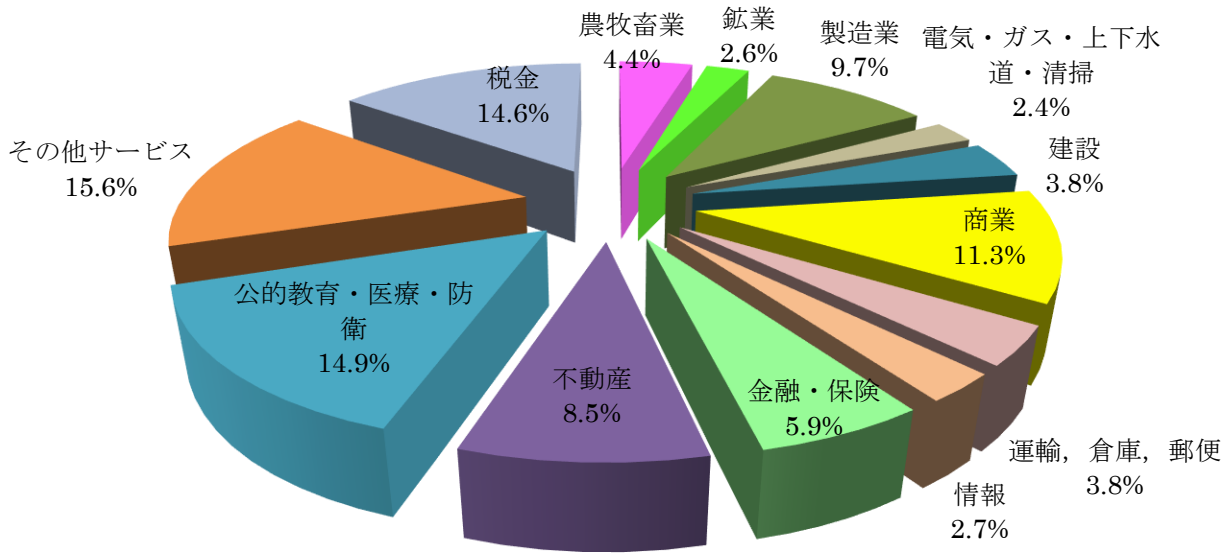
- 世界第9位の経済規模（日本の約 38%）。一人当たり GDP では日本の約 25%。
- 世界有数の農業・資源国であるが、産業別国内総生産額では第三次産業が高いウェイトを占めている。

名目GDP（2018年）



（出典）IMF

セクター別GDP（名目）構成比（2018年）



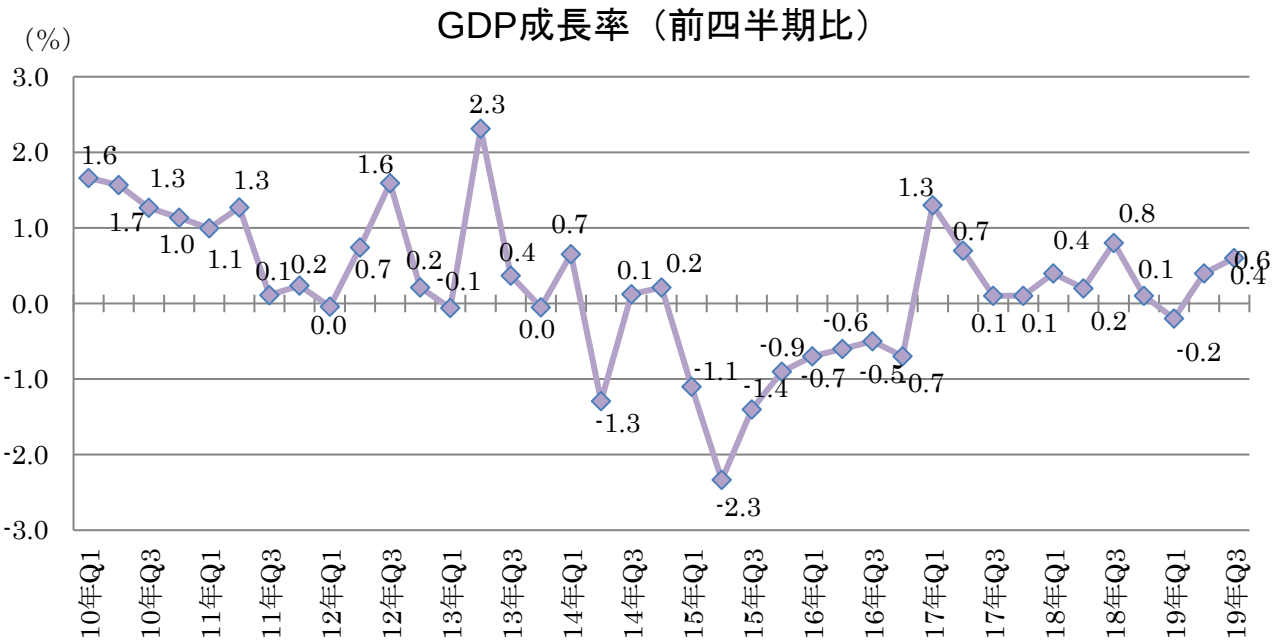
（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）

Ⅱ．経済の現状

1．GDP 成長率

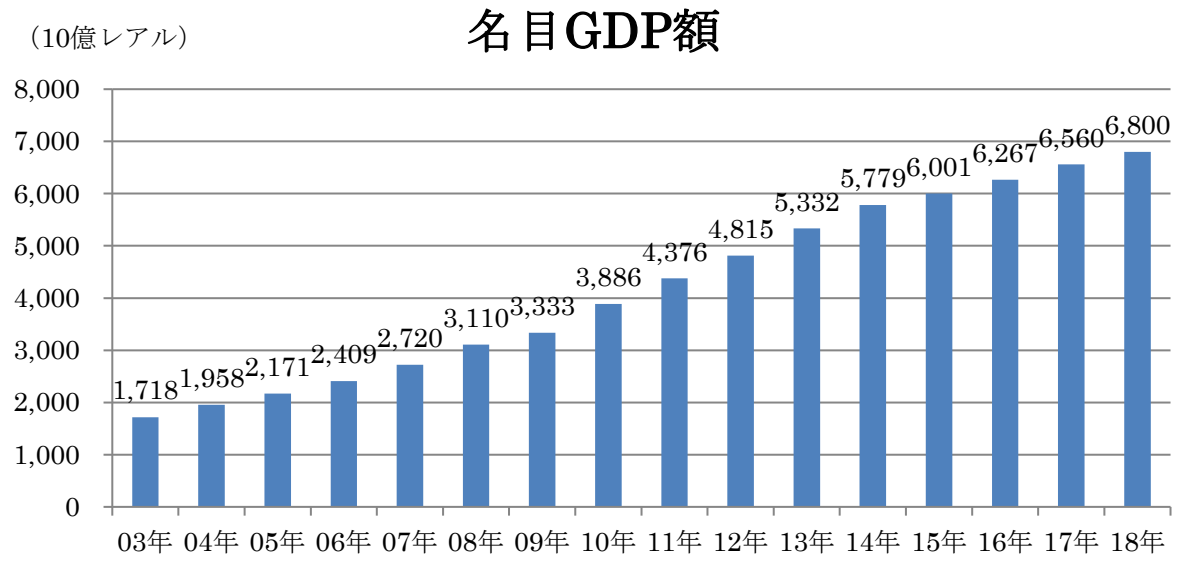
2019 年第３四半期の GDP 成長率は、前期比＋0.6%、前年比+1.2%増となった。

（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）



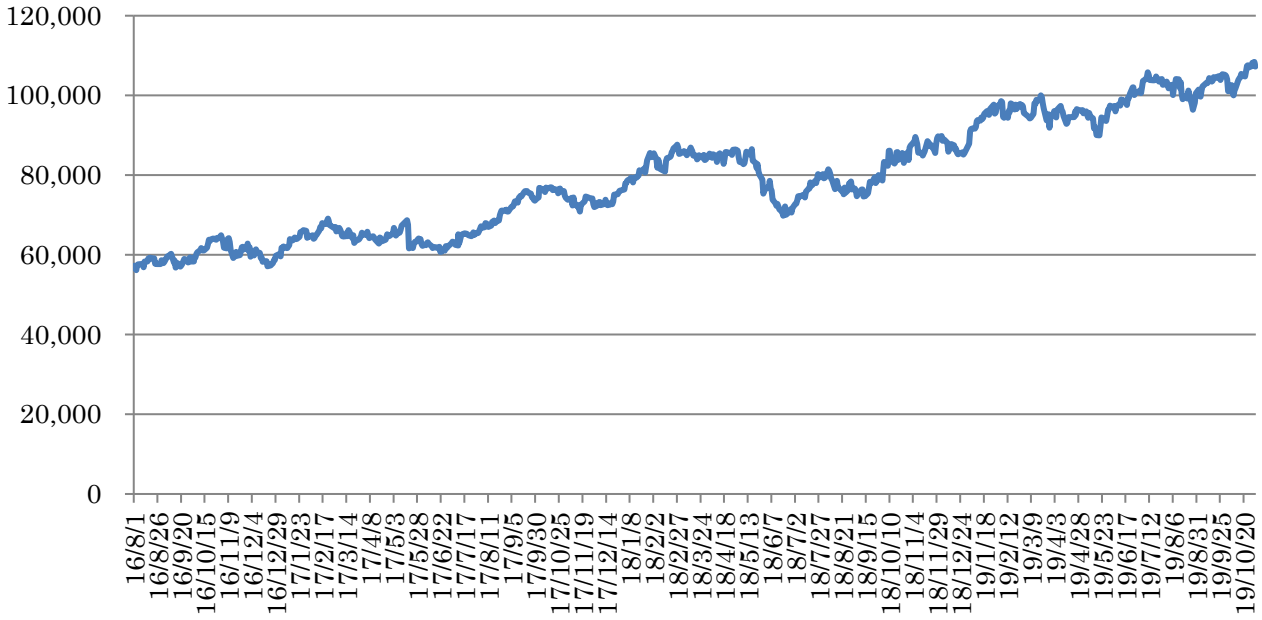
（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）

名目GDP額



（出典）ブラジル地理統計院（IBGE）

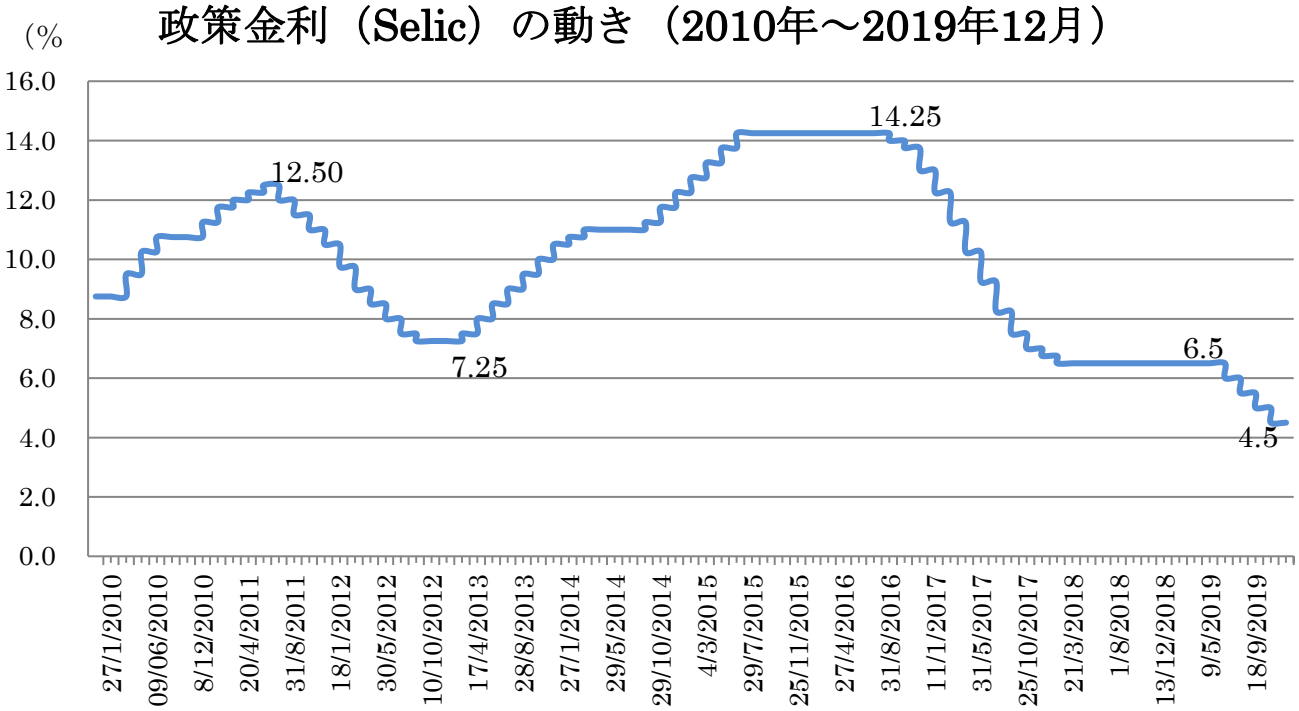
株価指数（Ibovespa）



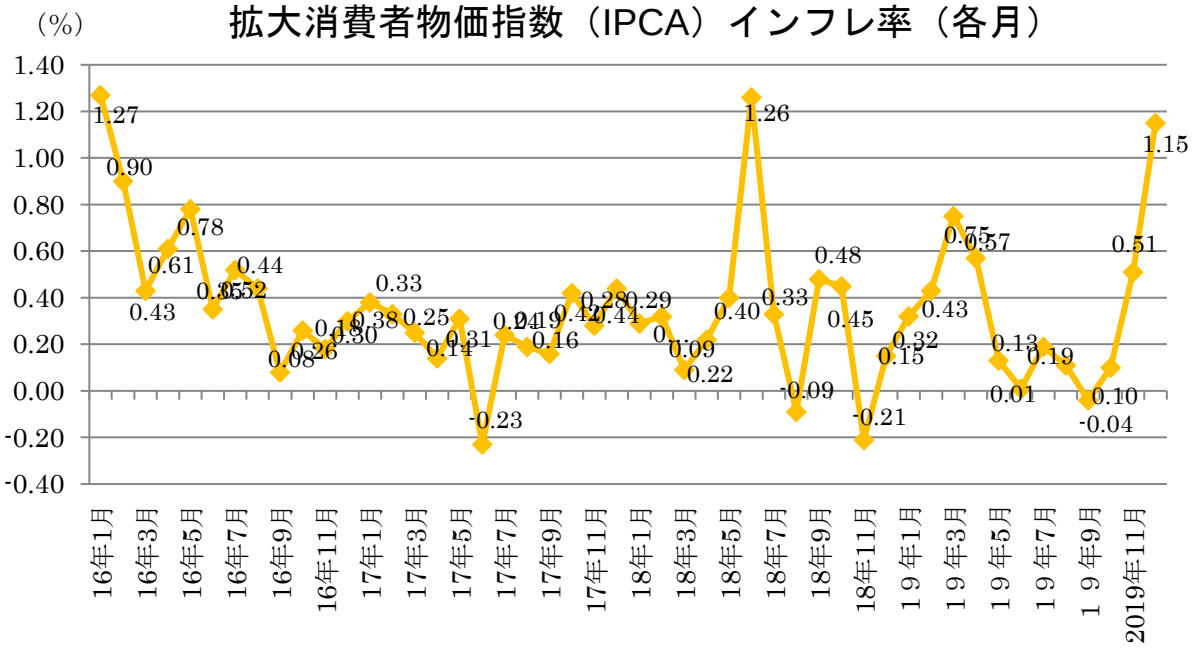
（出典）B3

２．金利、インフレ動向

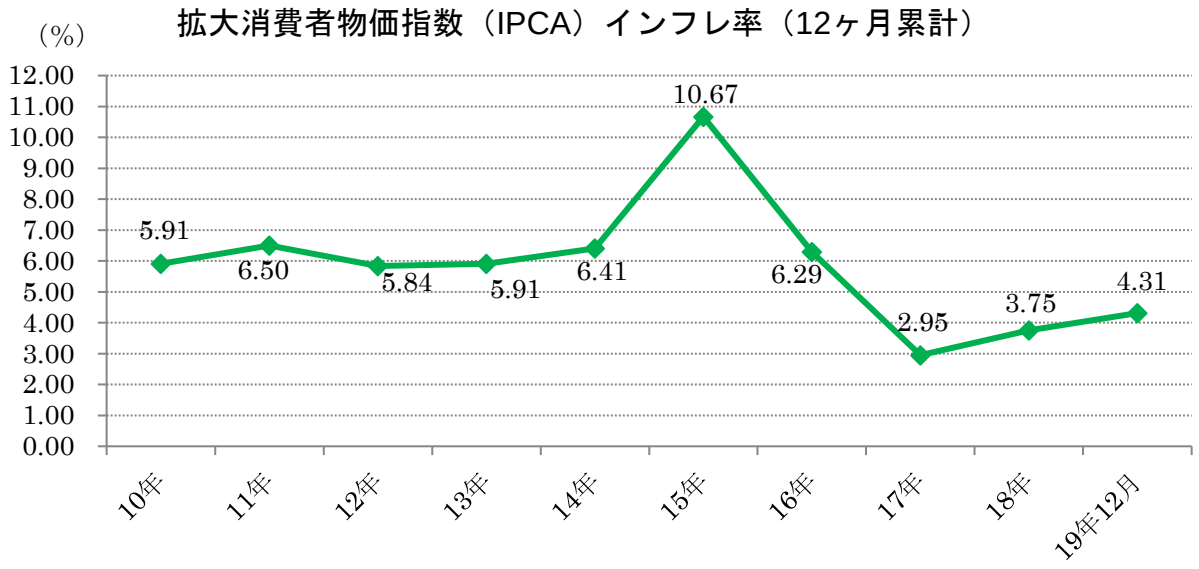
12 月 11 日，ブラジル中央銀行の金融政策委員会は、政策金利（Selic）を 0.50%引き下げ，年率 4.5%とすることを全会一致で決定した。政策金利の引き下げの決定は 4 会合連続，次回会合は 2 月 4 日及び 5 日。



（出典）ブラジル中央銀行



（出典）ブラジル地理統計院

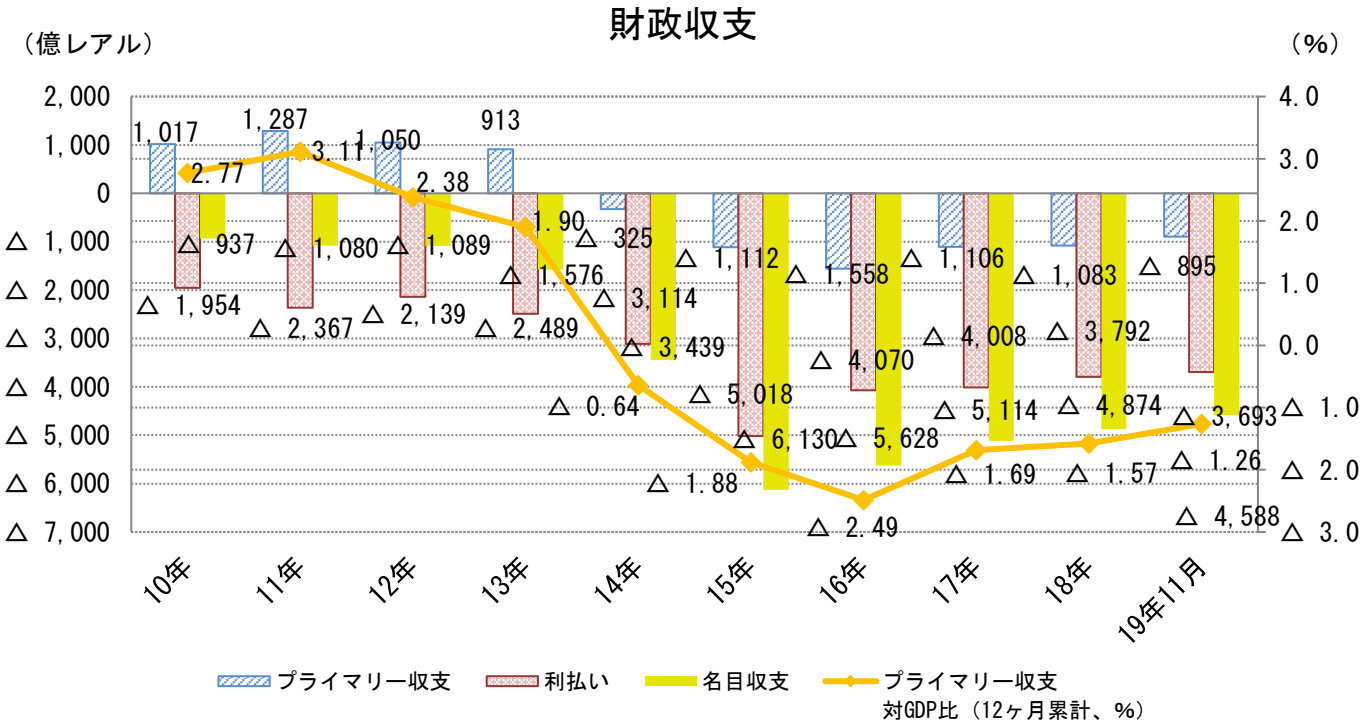


３．財政収支

2018 年 12 月 19 日、連邦議会は、2019 年度の連邦政府予算案を承認した。本予算案では、連邦政府のプライマリーバランスは▲1,390 億レアルの赤字を見込んでいる。

	プライマリーバランス（億レアル）	利払い（億レアル）	名目収支（億レアル）	プライマリーバランス対 GDP 比
19 年 11 月	△895	△3,693	△4,588	△1.26%

※12 ヶ月累計



年度別税収

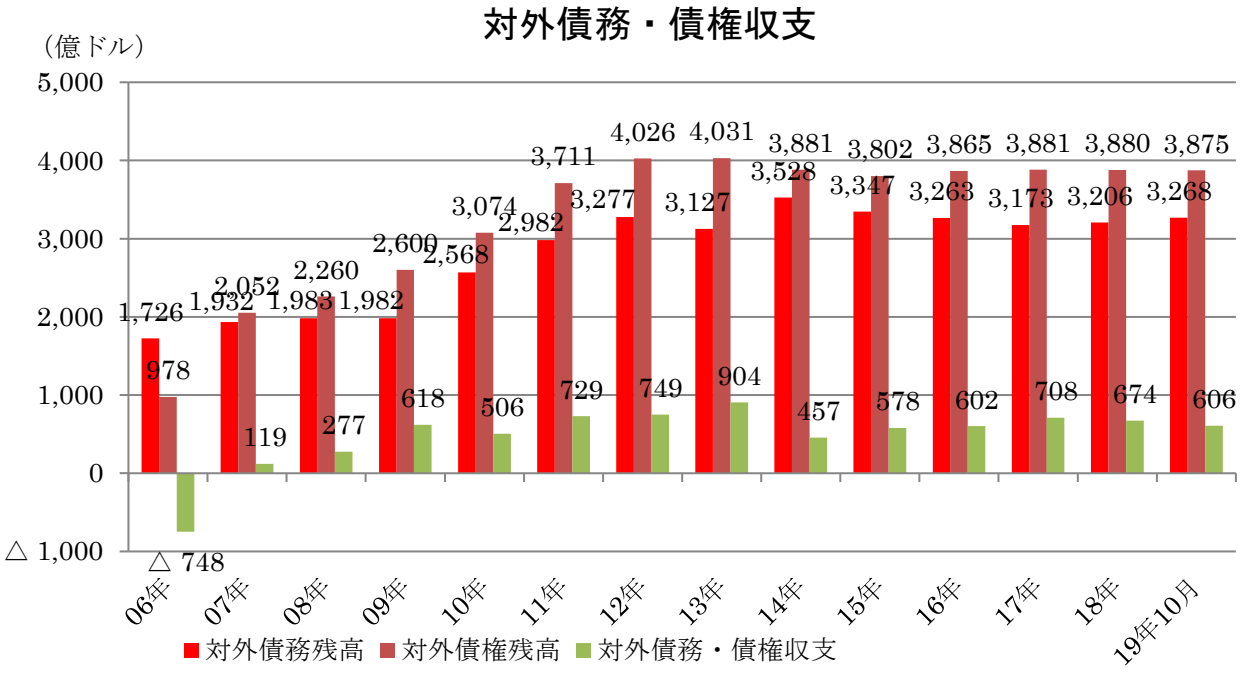
（億レアル）

	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年	2016 年	2017 年
税収	14,603	15,716	17,371	18,439	19,255	20,212	21,274
連邦政府	10,221	10,853	11,972	12,610	13,163	13,819	14,471
州政府	3,574	3,952	4,389	4,683	4,893	5,145	5,471
市政府	808	911	1,010	1,146	1,199	1,248	1,332
対GDP比	33.4%	32.7%	32.7%	32.4%	32.1%	32.3%	32.4%

（出典）連邦歳入庁

４．対外債務

過去に大幅な対外債務に苦しんだブラジルであるが、2007 年以降は対外債権（外貨準備高，対外融資等）が対外債務を上回り、純債権国となっている。



（出典）ブラジル中央銀行

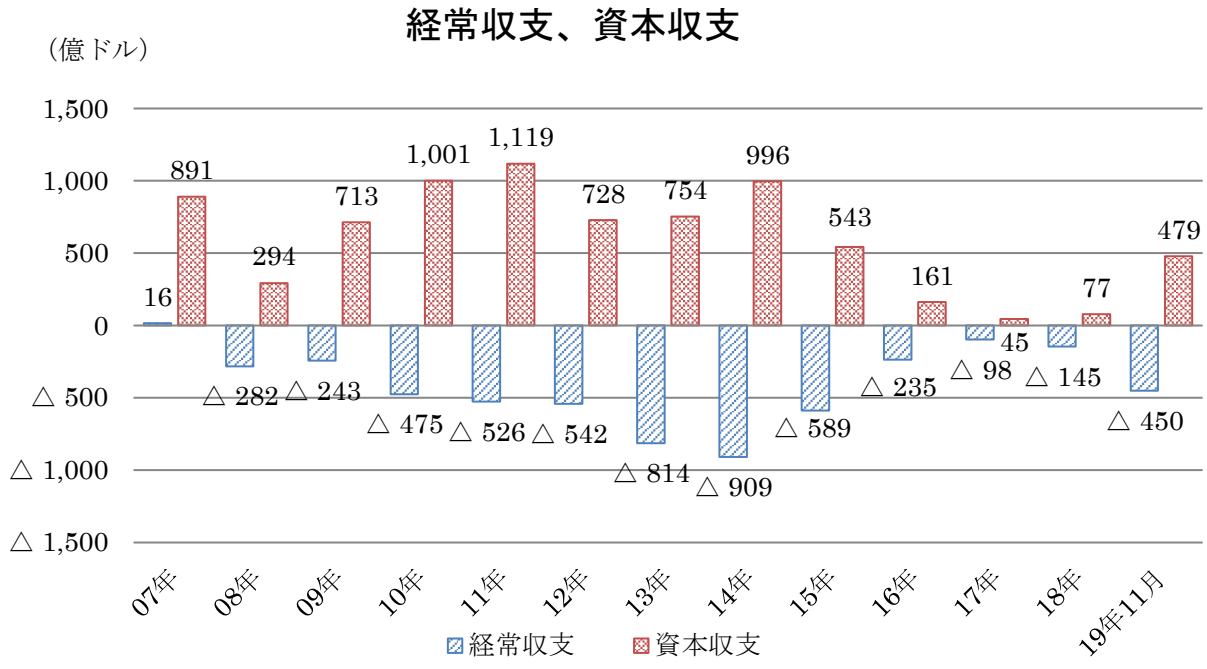
５．国際収支

2019 年（11 月時点）の経常収支、貿易収支、対内直接投資は各々、△450 億ドル、346 億ドル、691 億ドルであった。

（億ドル）

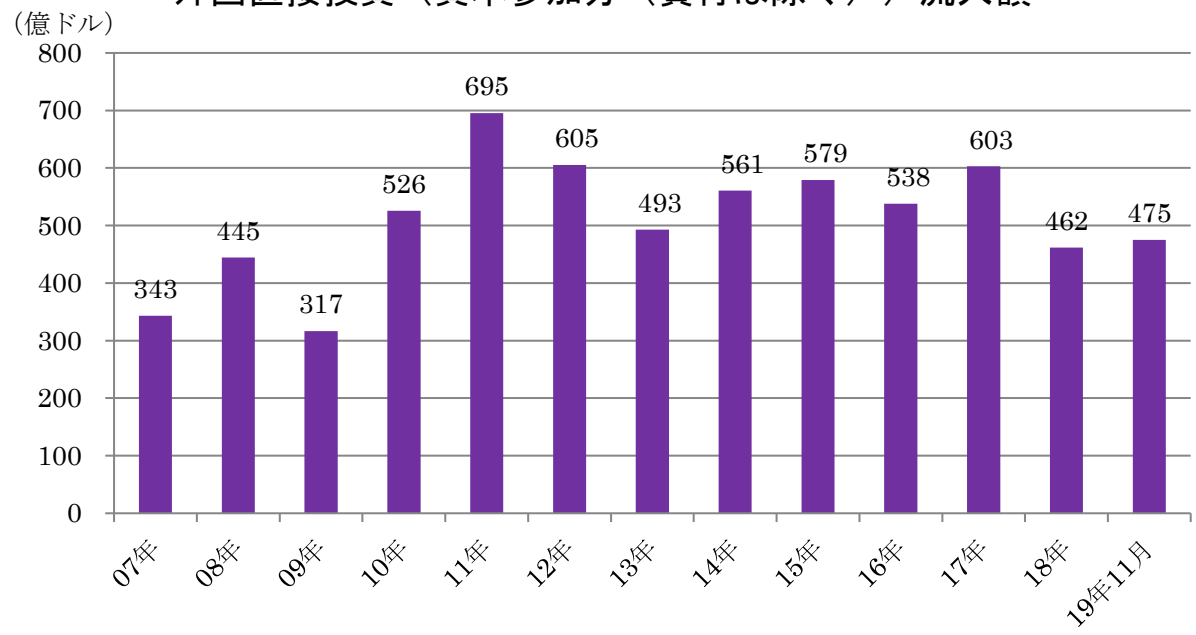
	11 年	12 年	13 年	14 年	15 年	16 年	17 年	18 年	19 年 11 月
経常収支	△526	△542	△814	△909	△589	△235	△98	△145	△ 450
貿易収支	298	194	26	△39	177	450	640	536	346
サービス・所得収支	△852	△765	△873	△889	△793	△715	△764	△706	△ 809
経常移転収支	28	28	34	19	27	29	26	25	12
資本収支	1119	728	754	996	543	161	45	89	479
投資収支	1103	746	742	990	547	164	49	93	482
直接投資	760	681	675	660	880	910	766	1024	900
対外直接投資	93	28	35	35	135	128	63	141	209
対内直接投資	667	653	640	625	745	782	703	883	691
証券投資	251	83	258	300	220	△192	△152	△117	△ 208
デリバティブ	0	0.3	1.1	△15.7	34.5	△9.7	7.1	27.5	16.7
その他投資	92	△18	△193	45	233	215	382	475	△ 71
その他資本収支	16	△19	12	6	4	3	4	4	3
誤差・脱漏	△ 6	4	1	22	37	69	45	48	△ 35

（出典）ブラジル中央銀行



（出典）ブラジル中央銀行

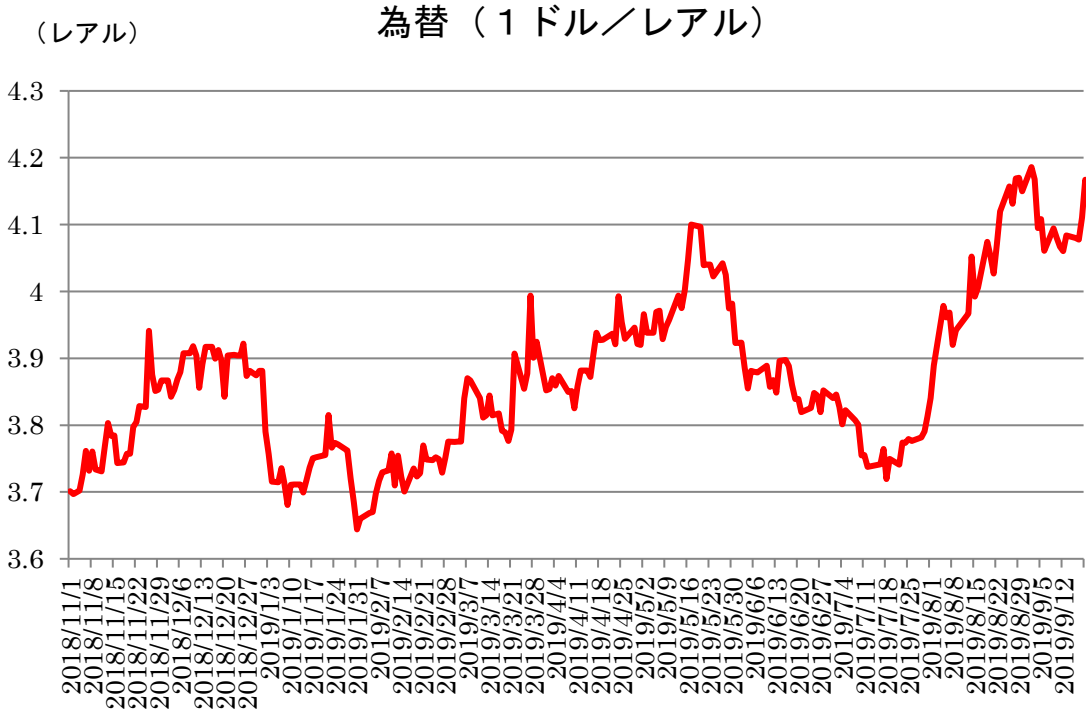
外国直接投資（資本参加分（貸付は除く））流入額



６．為替・外貨準備高

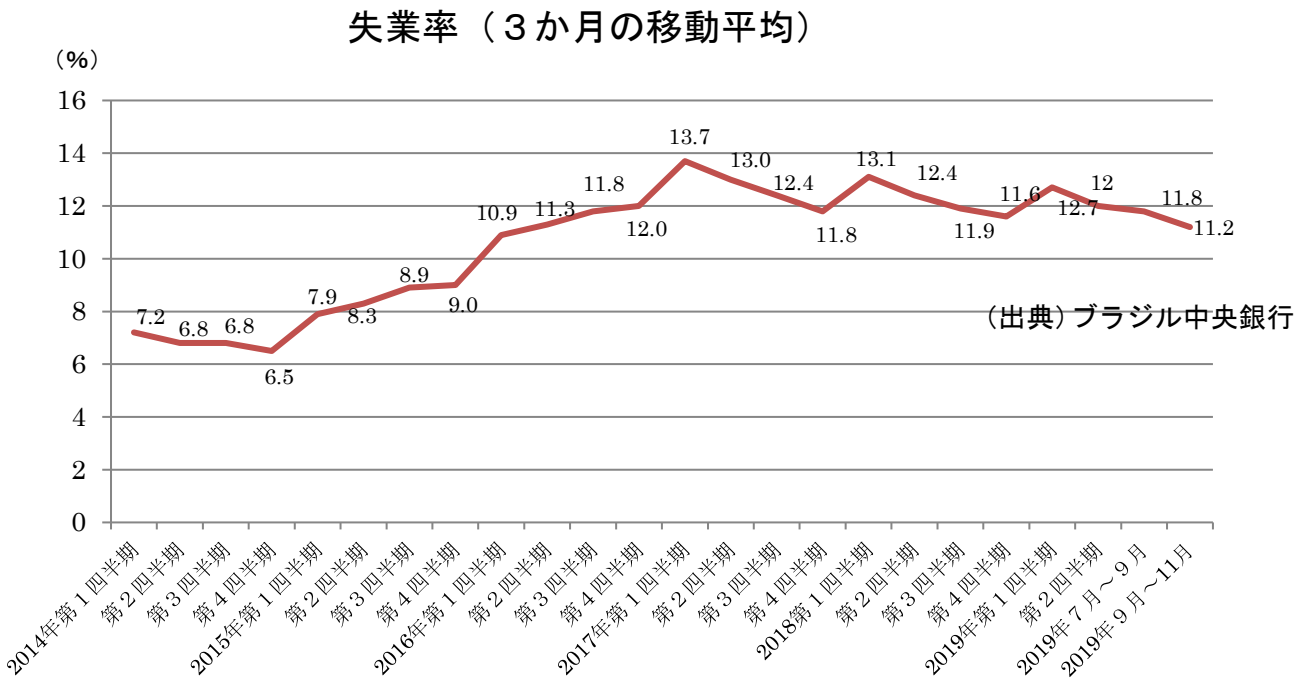
12 月の為替レートは，１ドル＝4.02～4.21 レアル台で推移。月の前半は，11 月 26 日に市場最安値となる 4.27 レアル台を付けた後に中銀が為替介入を実施したことや，３日に公表された第 3 四半期の GDP 成長率が予想を上回ったことを好材料として 4.05 レアル台までレアルは上昇した。４日にトランプ米大統領がブラジルの鉄鋼・アルミニウム製品に追加課税を課すと発表して，一時レアル安に傾いたが，その後に追加関税は実施しないとの報道があり，レアルが続伸した。月の後半は，米中関税合意に対する期待感から 4.05～4.10 レアルで取引され，月末には１ヶ月半ぶりの高水準となる 4.02 レアル／ドルとなった。

為替（１ドル／レアル）



７．労働市場

2019年第2四半期の全国の平均失業率は12.0%，９月～11月の３か月の移動平均は11.2%となった。平均賃金は，2,286レアルとなった。



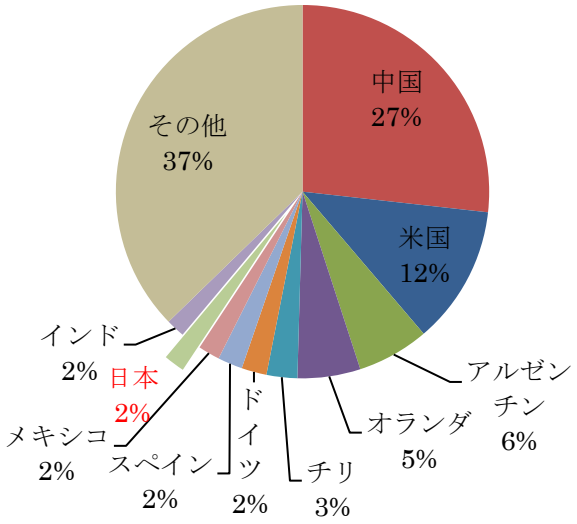
（出典）ブラジル中央銀行

（出典）ブラジル地理統計院

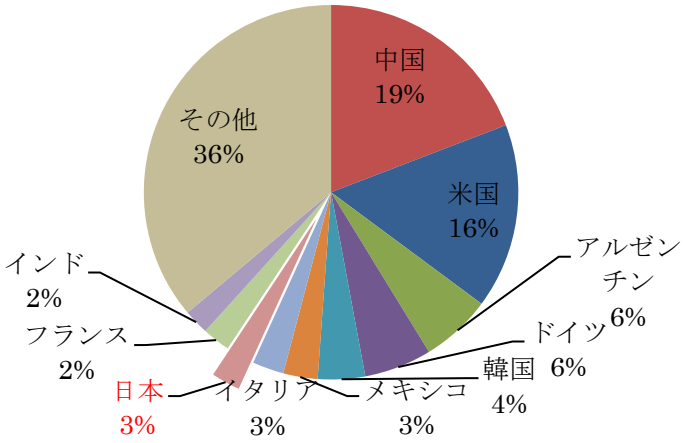
Ⅲ. 日伯貿易

- ブラジルの貿易は輸出･輸入とも中国、米国、アルゼンチンが上位を占め、日本の占めるウェイトはこれらの国と比べると小さい。
- 対日輸出は、鉄鉱石、鶏肉、トウモロコシ、コーヒー等の一次産品が中心。対日輸入は乗用車輸送用機器部品等の製品が中心。

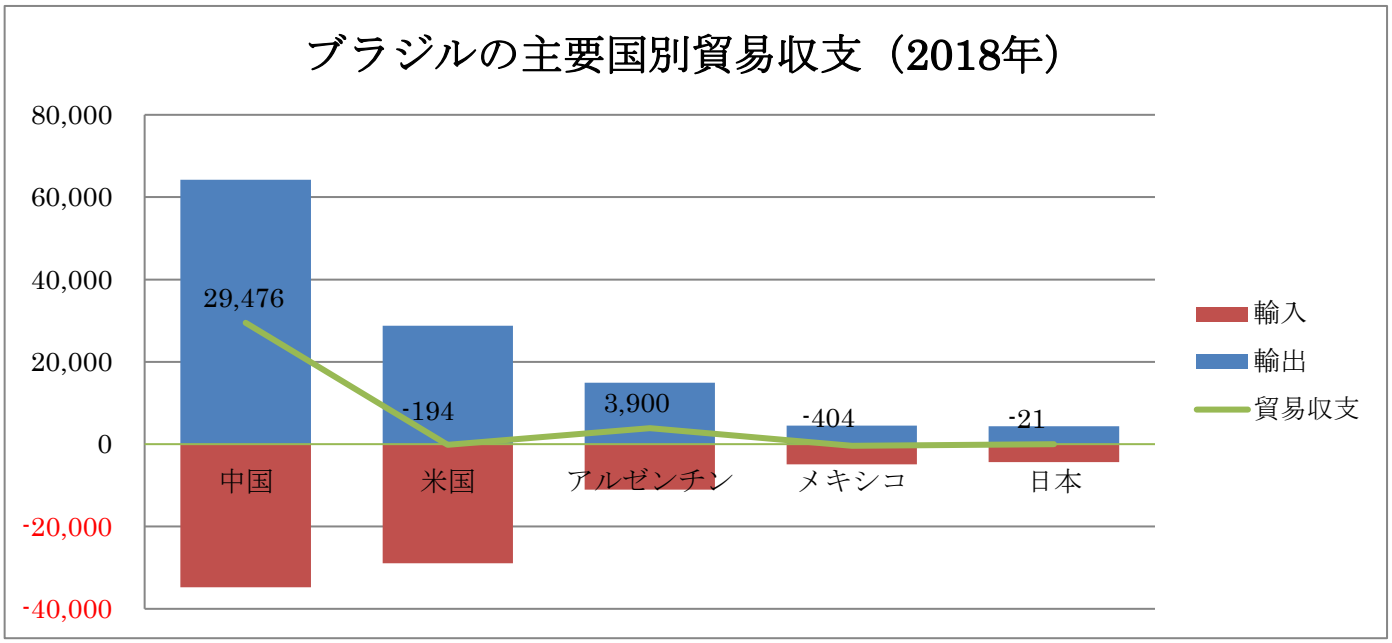
ブラジルの輸出相手国（2018年）
（総額2,398.89億米ドル）



ブラジルの輸入相手国（2018年）
（1,912.31億米ドル）

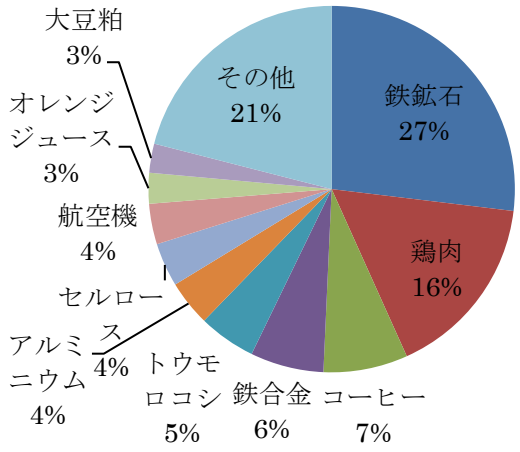


出典:ブラジル経済省

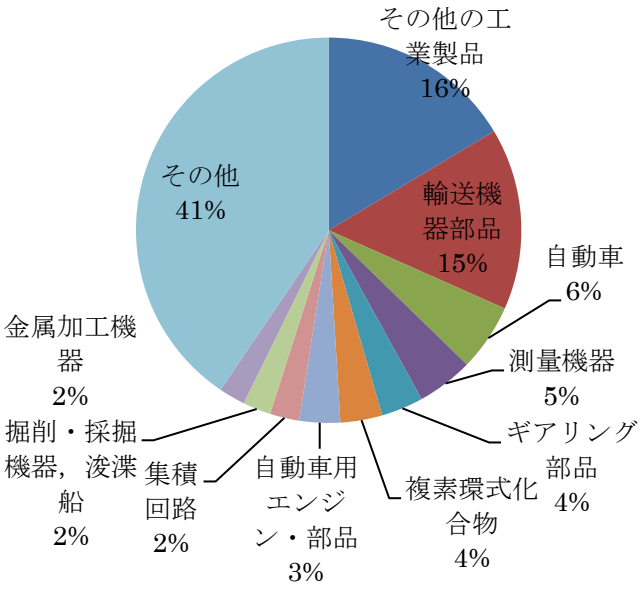


（出典） ブラジル経済省

ブラジルの対日輸出
（2018年：総額43.34億ドル）



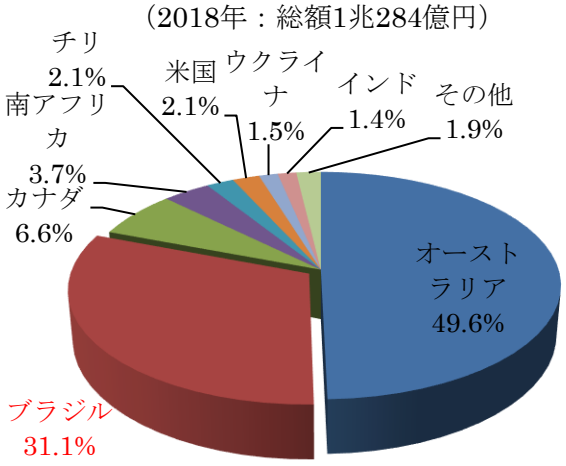
ブラジルの対日輸入
（2018年：総額43.56億ドル）



出典：ブラジル経済省

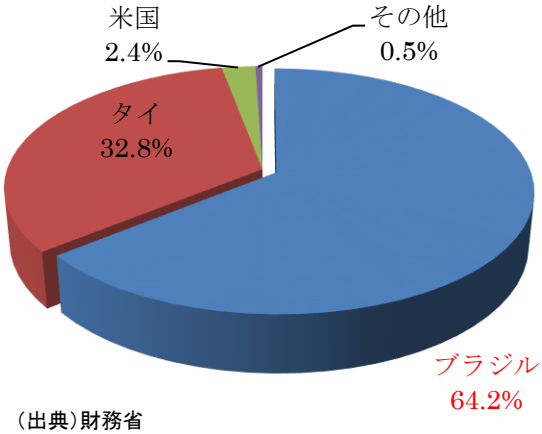
日本の全輸入額に占めるブラジルのシェア（対ブラジル主要輸入品）

鉄鉱石の国別輸入割合
（2018年：総額1兆284億円）



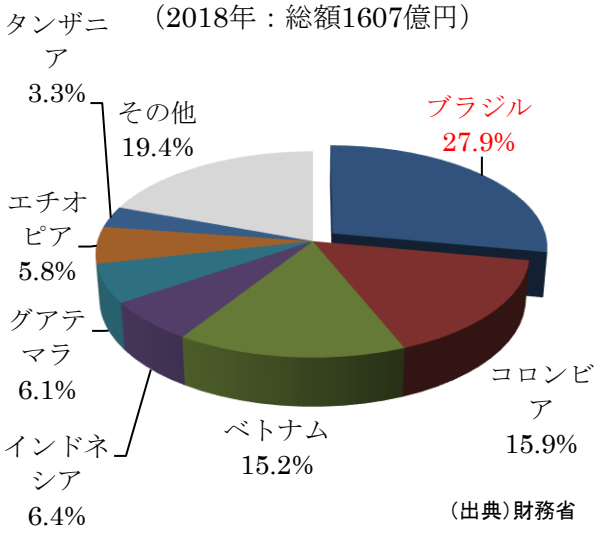
（出典）財務省

鶏肉の国別輸入割合
（2018年：総額1313億円）



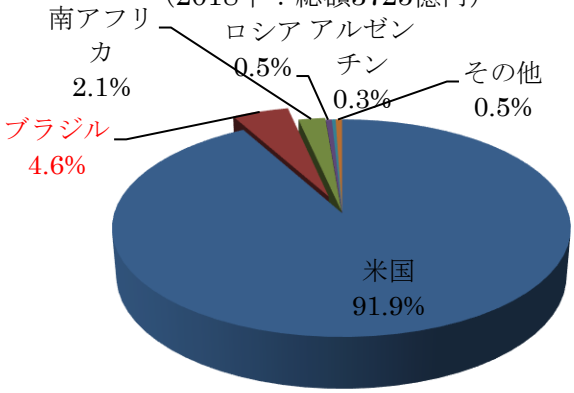
（出典）財務省

コーヒーの国別輸入割合
（2018年：総額1607億円）



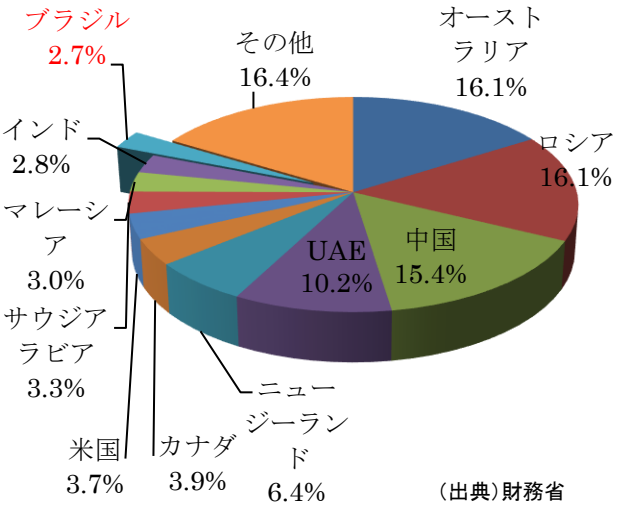
（出典）財務省

トウモロコシの国別輸入割合
（2018年：総額3725億円）



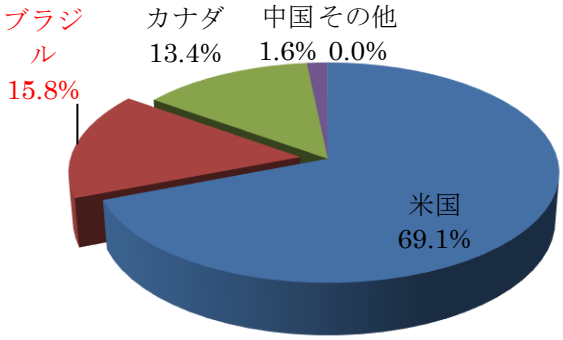
（出典）財務省

アルミニウム及び同合金の国別輸入割合
（2018年：総額8201億円）



（出典）財務省

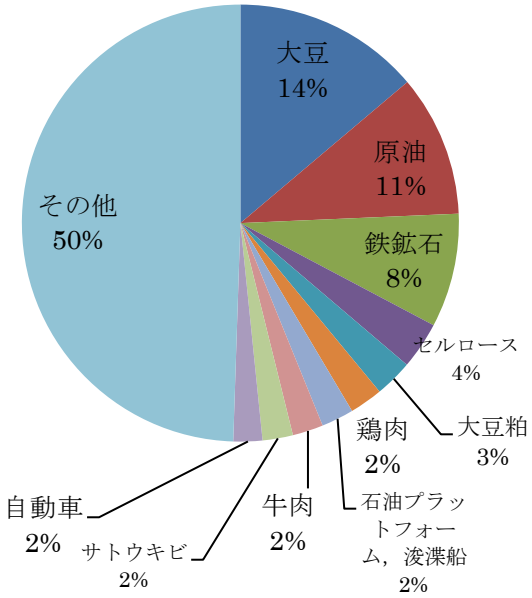
大豆の国別輸入割合
（2018年：総額1701億円）



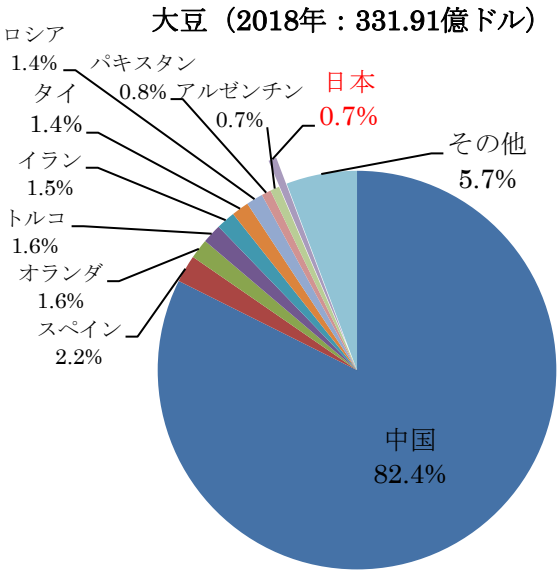
（出典）財務省

ブラジル主要輸出品割合・相手国別内訳　（出典：ブラジル経済省）

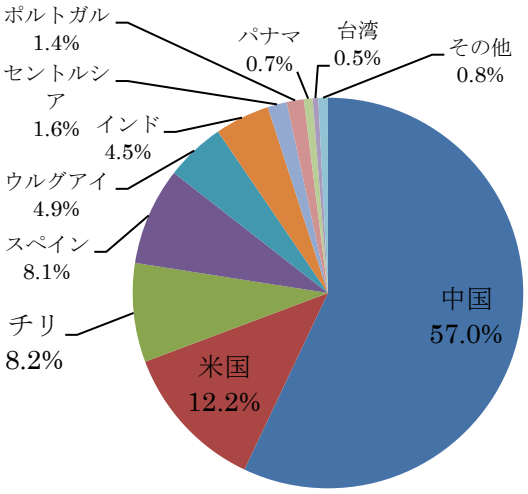
主要輸出品
（2018年：純輸出額2398.89億ドル）



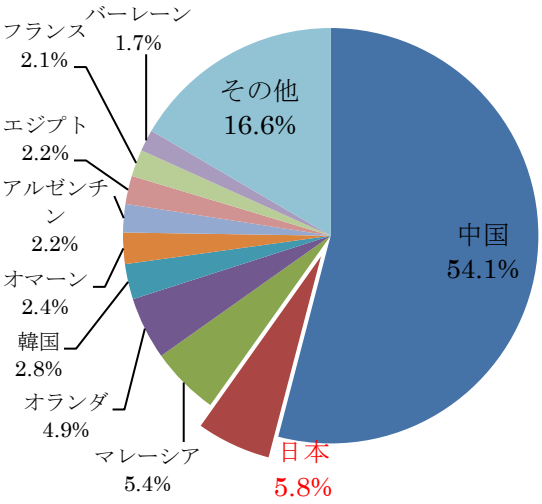
大豆（2018年：331.91億ドル）



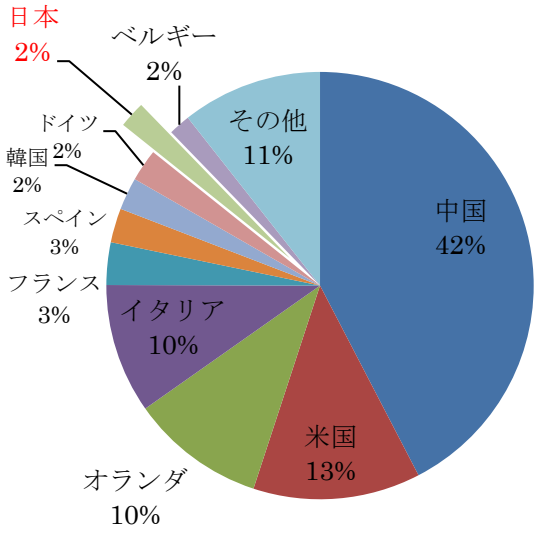
原油（2018年：251.31億ドル）



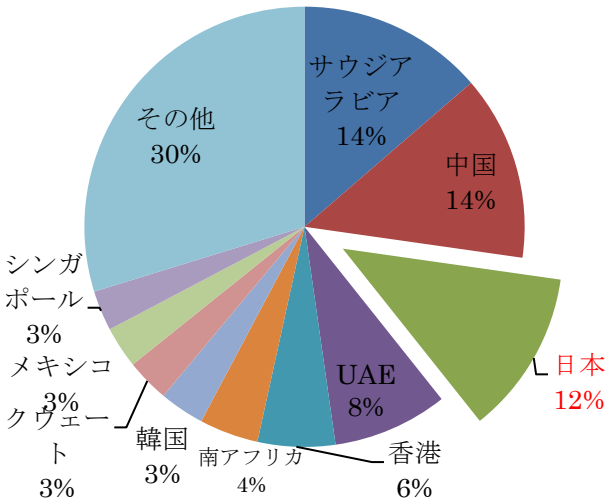
鉄鉱石（2018年：202.16億ドル）



セルロース（2018年：83.49億ドル）

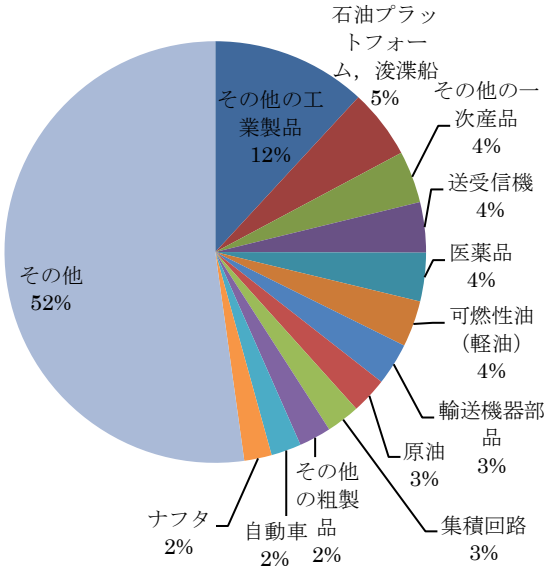


鶏肉（2018年：58.85億ドル）

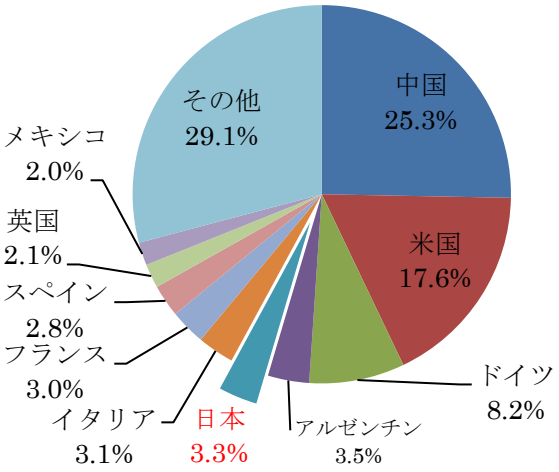


ブラジル主要輸入品の割合・相手国別内訳 （出典:ブラジル経済省）

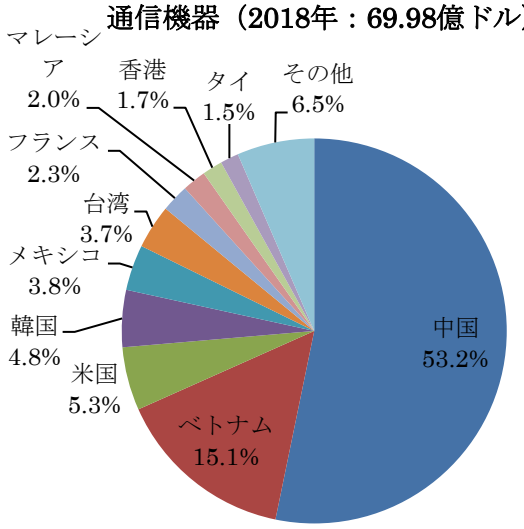
主要輸入品
（2018年：純輸入額1812.31億ドル）



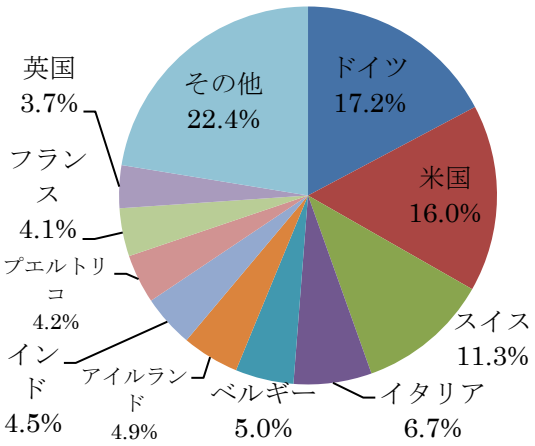
その他の工業製品
（2018年：215.18億ドル）



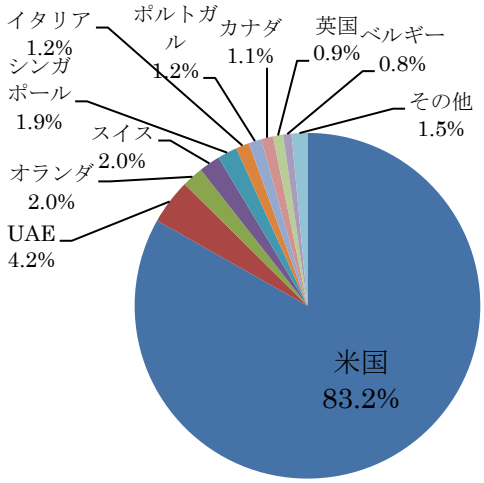
通信機器（2018年：69.98億ドル）



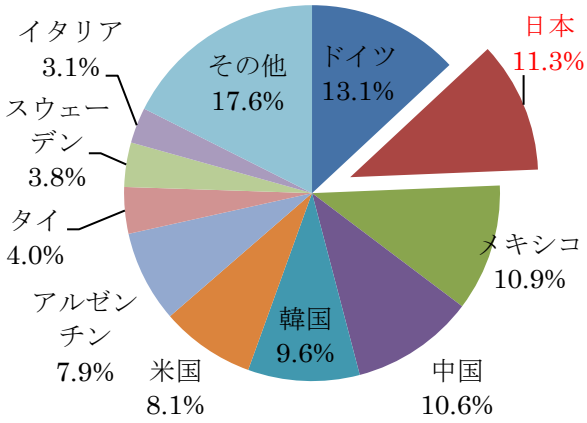
医薬品（2018年：67.50億ドル）



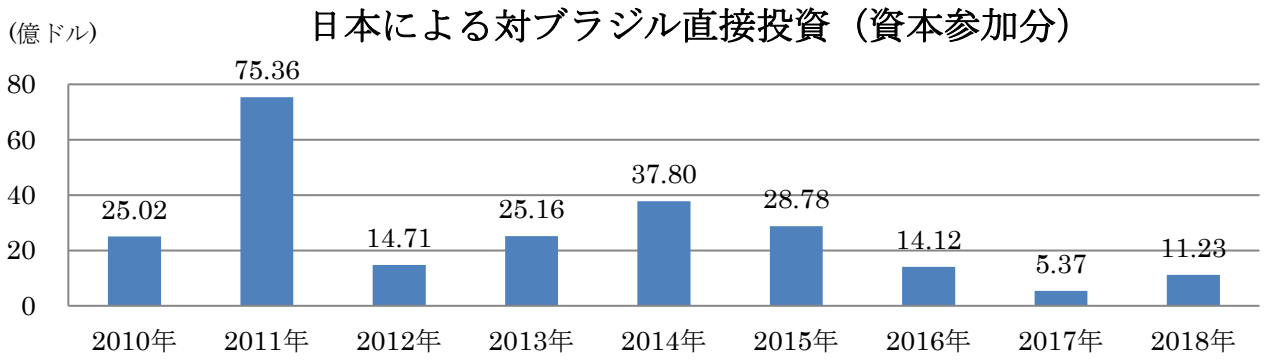
可燃油（2018年：64.24億ドル）



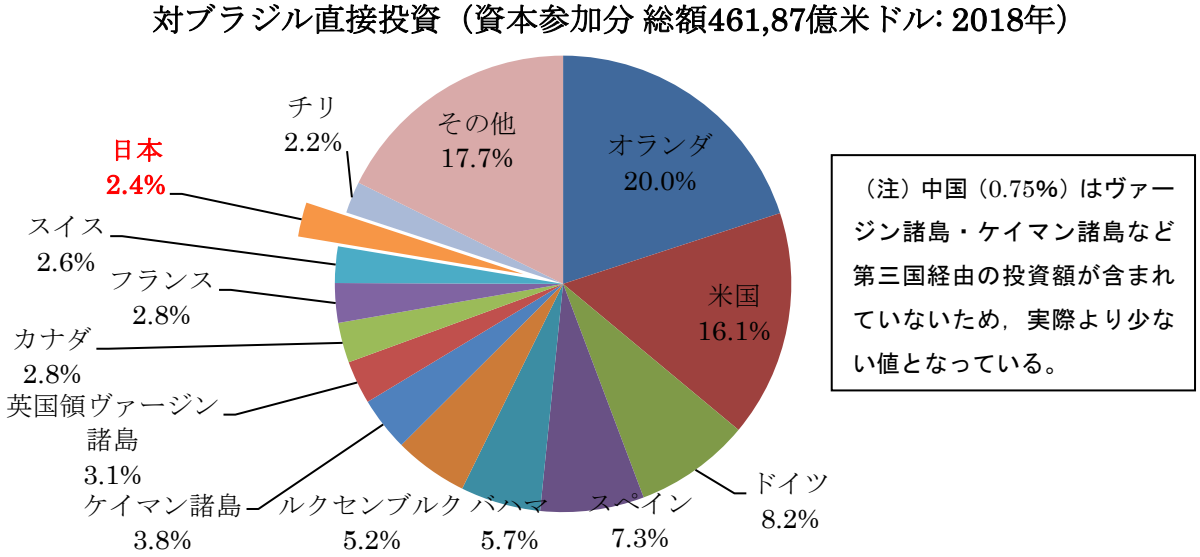
輸送機器部品（2018年：58.73億ドル）



Ⅳ．日伯投資

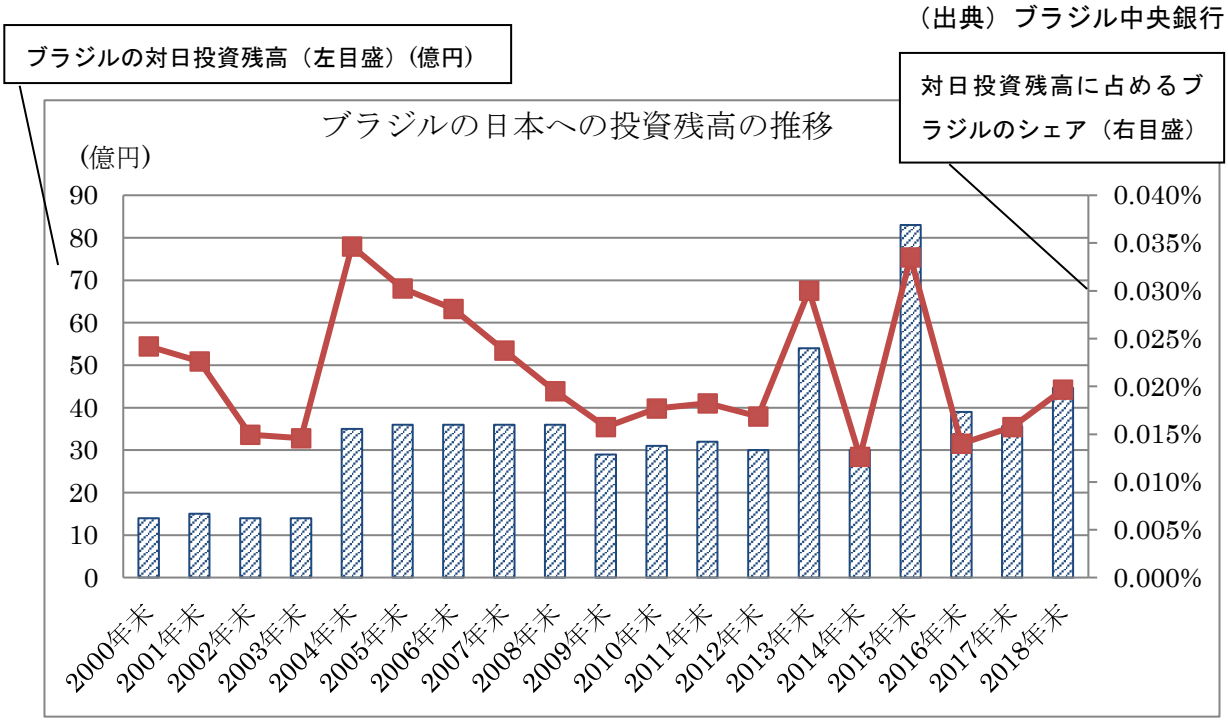


（出典）ブラジル中央銀行



（注）中国（0.75%）はヴァージン諸島・ケイマン諸島など第三国経由の投資額が含まれていないため，実際より少ない値となっている。

（出典）ブラジル中央銀行



（出典）日本銀行